

 PreSonus™



**Studio One™**

**2**

クイック・スタート・ガイド



## はじめに

**PreSonus Studio One 2 をお求め頂きまして誠に有り難うございます。**

バージョン 2 では、多くのリクエストに応え、マルチトラック・コンピング、マルチトラック MIDI 編集、トランジェント検出および編集、グループ抽出、フォルダー・トラック、Melodyne ピッチ補正の統合など 100 を超える新機能 / 強化を実施し、フラグシップの Professional 2 では Melodyne essential の同梱や待望の DDP への書き出しなど圧倒的なバリューを提供。



Studio One 2 は、多数の新機能と機能向上を実装しながら優れた操作性、直感性、パフォーマンスはそのままに次世代の名に相応しい DAW に仕上がっています。

このクイック・スタート・ガイドでは、Studio One のインストール方法、登録方法、概要を解説致します。各機能の詳細や使用方法は、エムアイセブンジャパンの Web サイトから日本語版 PDF リファレンス・マニュアルをダウンロードしてご参照ください。

Studio One 日本語サイト [www.mi7.co.jp/studioone](http://www.mi7.co.jp/studioone)

## PreSonus Studio One™ 2

### システム必要環境

PreSonus Studio One 2 は、モダンな 32Bit または 64Bit で動作可能なクロスプラットフォームの DAW ソフトウェアです。PreSonus では、様々なコンピューターで動作するようにデザインしていますが、Studio One を使用するコンピューターがシステム必要環境を満たしているか確認してください。

### Mac® OS X 10.6.8 以降

#### 必要ハードウェア環境

- Intel® Core Duo プロセッサー
- 2 GB RAM

#### 推奨ハードウェア環境

- Intel Core 2 Duo または Intel Xeon プロセッサー
- 4 GB RAM

### Windows® XP、VISTA™、7 (32Bit または 64Bit)

#### 必要ハードウェア環境

- Intel Core Duo または AMD Athlon X2 プロセッサー
- 2 GB RAM

#### 推奨ハードウェア環境

- Intel Core 2 Quad または AMD Athlon X4 プロセッサー
- 4 GB RAM

### その他の必要環境

- インターネット接続環境 (アクティベーション時に必要)
- DVD-ROMドライブ
- 1280x768 ピクセル以上のディスプレイ
- 20 GB のハード・ドライブ・スペース

## Studio One の各バージョン

Studio One には、Professional、Producer、Artist の 3 つのバージョンが用意されています。Studio One は 1 つのインストーラーのみ用意され、アクティベーションするプロダクトキーによって各バージョンで起動します。以下に 3 つのバージョンの主な相違点を紹介します。

### Studio One Artist (主に PreSonus オーディオ・インターフェースに同梱)

- 無制限のオーディオおよび MIDIトラック、無制限の同時レコーディング入力
- ユーザータブと検索機能を搭載したコンテンツ・ブラウザー
- 高度な編集、コンピング、トランジェント検出および編集、ピッチ補正 (Melodyne トライアル版同梱) 等
- 25 種類のネイティブ・エフェクトおよび 4 種類のバーチャル・インストゥルメント
- EZDrummer Lite Plus および Native Instruments Komplete Players 収録

### Studio One Producer

- Studio One Artist の全ての機能とコンテンツを収録
- ReWire およびサードパーティ VST/AU のサポート
- Native Instruments Komplete Elements 収録

### Studio One Professional

- Studio One Artist および Studio One Producer の全ての機能とコンテンツを収録
- 64Bit オーディオ・プロセッシング / ミックス・エンジン
- 統合マスタリング・ソリューションであるプロジェクト・ページの追加
- Melodyne Essential ピッチ補正のフルライセンス収録
- SoundCloud ™のサポート
- ビデオ再生および同期の追加
- Groove Delay、Multiband Dynamics、OpenAIR、Pipeline、Tone Generator および IR Maker のネイティブ・エフェクト・プラグインの追加



### インストール

Studio One は、インストール DVD-ROM からインストールすることが可能 (PreSonus ユーザー・アカウント内から DVD-ROM に含まれている全てのコンテンツをダウンロードできます) です。パッケージ版を購入された方は、コンピューターの DVD-ROM ドライブへインストール DVD-ROM を挿入し画面の指示に従ってインストールを実行します。

PreSonus のユーザーアカウントからダウンロードした場合には、インストーラをダブルクリックし実行します。必ずオペレーティング・システムに適したインストーラをダウンロードするようにしてください。

### Windows 環境：

インストール・プログラムを起動させます。64Bit OS で Studio One を使用する場合には、64Bit メモリー・アドレッシングを最大限に活用できる 64Bit バージョンの Studio One をインストールすることができます。この場合には、名称に [x68] と追記されたインストーラーを使用してください。

インストール時に言語を選ぶことが可能です。言語メニューで [Japanese] を選択すると Studio One セットアップ・ウィザードが表示され日本語版をインストールすることができます。画面の指示に従ってインストールを行ってください。

### Mac 環境：

Studio One アイコンをアプリケーション・フォルダーへドラッグするだけでインストールは完了です。インストール後 Studio One Pro アイコンを右クリックして [情報を見る]



を選択し [32Bit モードで開く] のチェック・ボックスをオフにすることで 64Bit 演奏をオンにすることができます。

Mac では、インストール、ユーザー・アカウント作成、アクティベート完了後に Studio One を起動し、Studio One メニュー > Preferences... で表示される Options 画面内の Language から [日本語] を選んで再起動すると日本語表示となります。それまでは全て英語表示となります。

## アクティベーション（認証登録）

インストールが完了したら Studio One を使用するためにアクティベーションする必要があります。次の手順に従って Studio One のアクティベーションを行ってください。

### 手順 1：PreSonus ユーザー・アカウントの作成

Studio One のインストール後、プログラムを起動すると [Studio One アクティベーション] メニューが表示されます。



- 新規 PreSonus ユーザーの方は [ 新規アカウントを作成 ]
- PreSonus アカウントをお持ちでインターネット環境がある方は [ オンラインでアクティベート ]
- PreSonus アカウントをお持ちでインターネット環境がない方は [ オフラインでアクティベート ]

新規 PreSonus ユーザーの方は、ユーザー・アカウントを作成する必要があります。ご使用のコンピューターがインターネットに接続されている場合には [ 新規アカウントを作成 ] をクリックするとユーザー登録画面が表示されます。



Studio One を使用するコンピューターがインターネットに接続されていない場合には、別のコンピューターで PreSonus の登録ページを開きアカウントを作成します。

[www.presonus.com/registration/](http://www.presonus.com/registration/)

必要事項を入力し登録すると PreSonus から自動的に登録されたメールアドレス宛へメールが送信されます。PreSonus ユーザー・アカウントをアクティベートするためにメール内のリンクをクリックしてください。

### 手順 2 : Studio One のアクティベート

ユーザー・アカウントが作成できたら、Studio One をアクティベートできます。Studio One を起動すると、[Studio One をアクティベート] メニューが表示されます。Studio One は、1 つのプロダクトキーで最大 5 台までのコンピューターをアクティベートすることが可能です。コンピューターの買い替え等で 5 台を超える場合には、エムアイセブンジャパンのカスタマー・サポートへお問い合わせください。

#### アップグレード版を購入された方

Studio One 2 または上位バージョンへのアップグレード版を購入された方は、アップグレード手続きを先に行う必要があります。PreSonus の登録ページへログインし [ お客様のソフトウェア ] をクリックするとアップグレードを行う製品のライセンス欄に [ ソフトウェアをアップグレード ] が表示されていますのでクリックします。購入したアップグレード版



に付属するプロダクトキーを入力し送信すると、登録されたメール・アドレスへプロダクトキーが送信されます。このプロダクトキーを使用してアクティベートを行ってください。

PreSonus 登録ページ [www.presonus.com/registration/](http://www.presonus.com/registration/)

#### オンラインでのアクティベート

Studio One がインストールされているコンピューターがインターネットに接続されている場合、[オンラインでアクティベート] をクリックし、PreSonus アカウントのユーザー名とパスワード、本クイック・スタート・ガイドに貼付されている 28 桁のプロダクトキーあるいはメール(オンライン購入またはアップグレード版の場合)に付属の 28 桁のプロダクトキーを入力します。[アクティベート] ボタンをクリックし、アクティベーションを完了します。



## オフラインでのアクティベート

### (Studio One を使用するコンピューターがインターネットに接続されていない場合)

Studio One がインストールされているコンピューターがインターネットに接続されていない場合、[Studio One をアクティベート] メニューの [オフラインでアクティベート] をクリックします。



指示に従ってユーザーアカウントにログインし、製品を登録してライセンス・ファイルを入手します。次に、Studio One がインストールされているコンピューターへライセンス・ファイルをコピーし、[Studio One をアクティベート] メニューの指示に従ってライセンス・ファイルを保存します。これでアクティベーションは完了です。

## 付属コンテンツのインストール

デモ・ソングやチュートリアル・ビデオに加えて、Studio One には多数のオーディオ・ループ



とインストールメントが付属しています。ループとインストールメントはサウンド・セットとしてまとめられています。インストールできるサウンド・セットの数は、Studio One のバージョン (Artist、Producer または Professional) により異なります。サウンド・セットとデモ / チュートリアルをインストールするには、Studio One を起動し Studio One メニューの [Studio One インストール] を開きます。

Studio One インストール DVD-ROM を挿入し [インストール先] に任意の場所を選択します。その後 [パッケージをインストール] をクリックします (DVD-ROM 内またはダウンロードしたパッケージから直接インストーラーを起動し必要なコンテンツを個々にインストールすることも可能です)。

## PreSonus Studio One™ 2

デフォルト以外の場所にコンテンツをインストールする場合、Studio One でコンテンツのロケーションを指定する必要がある場合があります。これを行うには、オプション > ロケーション > [ サウンドセット ] を開き、コンテンツがインストールされているロケーションを追加して [ 適用 ] をクリックします。

インストールが完了すると、スタート・ページにはチュートリアル・ビデオとデモ・ソングが、ソング・ページのブラウザーの [ サウンド ] タブにはインストールされているコンテンツすべてがそれぞれ一覧表示されます。ブラウザーの [ インストゥルメント ] タブには、インストゥルメントのプリセットも一覧表示されます。

### サードパーティ製コンテンツのインストール

PreSonus は、サードパーティソフトウェア・メーカー Toontrack、Native Instruments および Celemony と提携し、優れたインストゥルメントとエフェクトを提供しています。以下の手順に従ってインストールとアクティベーションを行ってください。

#### インストール

サードパーティ製ソフトウェアのインストールは簡単です。[Studio One] メニューの [Studio One インストール] を開き一覧を確認します。以下が一覧表示されています：

- **Toontrack EZDrummer Lite Plus** (Artist、Producer および Professional)
- **Native Instruments Complete Players** (Artist)  
**Native Instruments Complete Elements** (Producer および Professional)
- **Celemony Melodyne** トライアル (Artist および Producer)  
**Celemony Melodyne Essential** (Professional)

個々のパッケージの隣にはシリアルナンバーと [コピー] ボタンが表示されています。これらは、プラグインをインストール後オーソライズの際に重要となります。

各プラグインをインストールするには、左端の矢印ボタンをクリックします。サードパーティ製プラグインのインストーラーを起動します。インストーラーの指示に正しく従ってください。

各プラグインのインストールが完了したら、Studio One を再起動し、各プラグインをスキャンして検出させます。各プラグインは、初回起動時にオーソライズする必要があります。

## サードパーティ製コンテンツのオーソライズ

### Toontrack EZDrummer Lite Plus :

EZDrummer Lite Plus をオーソライズするには、[ソング] ページでインストールメントを起動し（ブラウザの [インストールメント] からアレンジメントヘッダラッグ & ドロップ）、その後内蔵オーソライズ・インターフェースを使用します。シリアルナンバーは、前述のとおり [Studio One インストール] メニューに記載されています。Toontrack Web サイトを開き、ユーザー・アカウントを作成する必要があります。このアカウントにシリアルナンバーを登録し、ライセンス認証コードを EZDrummer にコピー & ペーストしてオーソライズします。

ユーザー・アカウント作成サイト [www.toontrack.com/new\\_user.asp](http://www.toontrack.com/new_user.asp)

### Native Instruments Complete Elements/Players :

このパッケージとともに NI Service Center がインストールされています。これを使用して Complete Elements/Players をオーソライズします。NI Service Center は、各プラグインの初回起動時に自動的に開きますが、スタンドアローンのアプリケーションとして起動させることもできます。NI ユーザー・アカウントがない場合、アカウントを作成する必要があります。その後、各プラグインのシリアルナンバーを入力します。Elements/Players のシリアルナンバーは、前述のとおり [Studio One インストール] メニューに記載されています。

### Celemony Melodyne トライアル /Essential :

Melodyne をオーソライズするには、Studio Onen の [ソング] ページで Melodyne を起動すると Melodyne Licensor ウィンドウが開きます。

Studio One Artist および Producer では、トライアルをオンラインでアクティベートするために [Melodyne editor を試用 ...] をクリックしてください。Melodyne editor をトライアルで使用するには、インターネットに接続されている必要があります。Studio One Professional では、[シリアルナンバーを入力 ...] をクリックして Melodyne Essential のアクティベートを行ってください。

### デバイスの設定

#### オーディオ・デバイスの設定

Studio One は、コンピューターにインストールされているデバイスのリストから、オーディオの入力と出力に使用するオーディオ・デバイスを自動選択します。

別のデバイスを選択するには、[Studio One] > [オプション] > [オーディオ設定] (Mac OS X: [環境設定] > [オプション] > [オーディオ設定]) を選択します。

その後、次の手順に従ってオーディオ・デバイスを設定します。

1. [Studio One] > [オプション] > [オーディオ設定] (Mac OS X: [環境設定] > [オプション] > [オーディオ設定]) の [オーディオデバイス] ドロップダウン・メニューからデバイスを選択します。
2. 選択されているデバイスの設定を変更するには、デバイス選択ドロップダウン・メニュー横の [コントロールパネル] ボタンをクリックし、デバイスのコントロールパネル内で変更します。
3. デフォルトでは、Studio One の処理精度は [シングル (32 ビット)] に設定されています。Professional 版では、[処理精度] ドロップダウン・メニューから [ダブル (64 ビット)] を選択することもできます。
4. ご使用のコンピューターに複数のプロセッサまたはプロセッシング・コアが搭載されている場合、デフォルトでは [マルチプロセッシングを有効化] チェック・ボックスがオンになります。パフォーマンスに問題が生じるのでない限り、このデフォルト設定から変更しないことをお勧めします。

オーディオ・デバイスおよび I/O チャンネルについて詳しくは、リファレンス・マニュアルまたは Studio One のヘルプ・メニューをご参照ください。

#### MIDI キーボードの設定

MIDI キーボード・コントローラーはハードウェア MIDI 機器で、他の MIDI 機器、パーチャル・インストールメント・ソフトウェア、ソフトウェア・パラメーターの再生とコントロールに使用されます。Studio One では、これらのデバイスを「キーボード」と呼びます。キーボードを使って演奏を録音するには、あらかじめハードウェアを設定しておく必要があります。キーボードの設定が完了すれば、いつでも Studio One で使用できるようになります。

キーボードを設定するには、[Studio One] > [オプション] > [外部デバイス] (Mac OS X: [環境設定] > [オプション] > [外部デバイス]) を開き、次の手順に従います。



1. [オプション] > [外部デバイス] メニューで [追加] ボタンをクリックします。
  2. [デバイスを追加] ポップアップ・メニューで [キーボード] を選択します。
  3. あらかじめ定義されているデバイス・リストの中からご使用のデバイスを選択するか、リストにご使用のデバイスがない場合 [新規キーボード] に設定します。
  4. [受信元] ドロップダウン・メニューで、デバイスのドライバー名を選択します。
  5. これで、キーボードを Studio One で使用する準備ができました。
- MIDI 機器設定について詳しくは、リファレンス・マニュアルまたは Studio One のヘルプ・メニューをご参照ください。

## Studio Oneの操作

### スタート・ページ

Studio One を起動すると、デフォルトではスタート・ページが開きます。このページには、ドキュメント管理やデバイス設定のコントロール、アーティスト・プロフィール、ニュース・フィード、デモとチュートリアルへのリンクが表示されています。



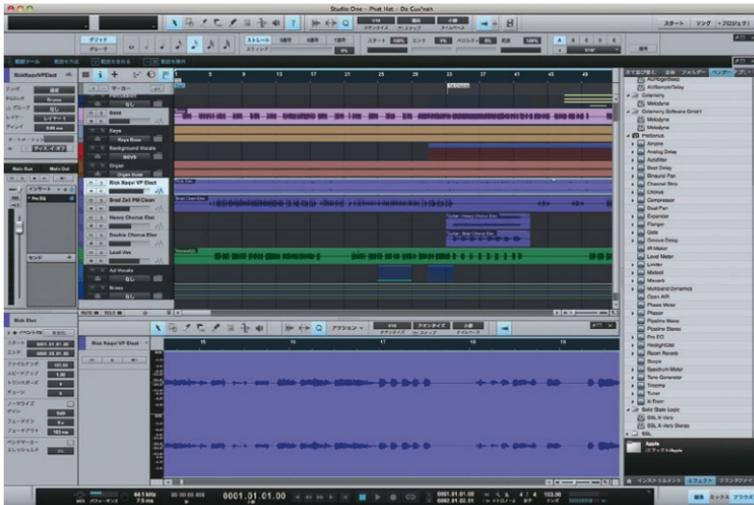
スタート・ページの上部分には、[新規ソングを作成]、[新規プロジェクトを作成]、[既存のソングまたはプロジェクトを開く] の3つのオプションが表示されています。ソングでは、オーディオとデータの録音、編集、アレンジ、ミックスを行います。Studio One Professional のプロジェクトでは、複数のソングまたはオーディオ・ファイルを並び替えるマスタリング作業を行います。ソングにはソング・ページから、プロジェクトにはプロジェクト・ページからアクセスできます。

設定では、現在選択されているオーディオ・デバイスが表示されます。Studio One は、コンピューターにインストールされているデバイスのリストから、オーディオの入力と出力に使用するオーディオ・デバイス（オーディオ・インターフェースなど）を自動選択します。別のデバイスを選択するには、[オーディオデバイスを設定] をクリックし、[オプション] の [オーディオ設定] タブを開きます。

デモとチュートリアルでは、インストールされているデモとチュートリアルがリストに表示されます。デモソング名をクリックして起動できます。デモソングを使えば、Studio One のさまざまな特徴を確認できます。

## ソング・ページ

新規ソングを作成したり、既存のソングを開いたりすると、ソング・ページが開きます。このページには、マルチトラック・オーディオの録音、編集、アレンジ、ミックスに必要なツールすべてが含まれています。



ソング・ページは、シングルウィンドウ・インターフェースのコンプリートなマルチトラック音楽制作環境です。このページでは、任意数のオーディオ・トラックとインストゥルメント・トラックを録音、編集、アレンジすることができます。任意数のオーディオ・エフェクト、パーチャル・インストゥルメント、外部エフェクトとインストゥルメントを使用でき、トラックまたはパート・オートメーションを使用してほぼすべてのパラメーターをオートメーションできます。

内蔵ブラウザーにより、オーディオ、音楽データ・ファイル、VST/AU オーディオ・エフェクト、VST/AU パーチャル・インストゥルメント、アプリケーションの検索とインポートがすばやく簡単に行えます。インポートされたオーディオ・ファイルは自動的にタイムストレッチされ、現在のテンポに合わせられます。パーチャル・インストゥルメントは、ブラウザーからソングへ直接ドラッグするだけですべてのパラメーターのインスタント・セットアップが完了するため、インスピレーションのタイミングを逃さないすばやいワークフローを実現します。

ソング・ページについて詳しくは、リファレンス・マニュアルまたは Studio One のヘルプメニューをご参照ください。

### プロジェクト・ページ

プロジェクトを作成または開くと、プロジェクト・ページへと移動します。このページには、オーディオのマスタリングと公開に必要なツールが含まれています。



プロジェクト・ページは、Studio One Professionalに内蔵されている専用マスタリング・ソリューションで、業界標準のRed BookオーディオCDや、高品質のMP3アルバムを作成できます。ソングとオーディオ・ファイルは、連続するトラックとしてタイムライン上に並べられます。

エフェクトをトラックやマスター出力トラックに適用し、プロジェクト全体を通して連続性を持たせることができます。内蔵ブラウザを使えば、ソング、オーディオ・ファイル、オーディオ・エフェクトのインポートがすばやく簡単に行えます。

スペクトラム、ピーク/RMS、位相メーターを含むハイクオリティのマスター出力メーターが表示されます。これらのツールにより、プロジェクトの動作を正確に把握することができます。

前述のとおり、ソングはプロジェクトへ直接インポートすることができます。ソング・ミックスをエクスポートする必要はありません。ソングをプロジェクトにインポートした後、ソングへ戻ってミックスを変更すると、プロジェクトが自動更新されます。

プロジェクト・ページについて詳しくは、リファレンス・マニュアルまたはStudio Oneのヘルプ・メニューをご参照ください。

## クイック切替

Studio One Pro では、複数のソングとプロジェクトを同時に開き、すばやく切り替えることができます。開いているソング、プロジェクト、スタート・ページ間で切り替えるには、Ctrl+Tab を押し、Ctrl を押ししたままにします。ポップアップ・リストが表示され、開いているドキュメントすべてがリスト内に表示されます。Ctrl を押ししたまま Tab を押すと、開いているドキュメント間で順に切り替わります。Ctrl キーから指を離すと、選択されているドキュメントが表示されます。

## インフォビュー



インフォビュー・パネルは、ソングおよびプロジェクト・ページのツールバー上部にある「？」マークをクリックすることでアクセスが可能で、選択したマウス・ツールに対する有効なアクション（変更および関連アクション等）が表示されます。これは、機能を見つけるための手助けとなり、コンテキストに応じたリファレンスとして使用することができます。

## 別システムから移行するユーザーのためのキーコマンド

別の DAW から Studio One へ移行した場合、キーコマンド・セットを切り替えると便利です。

[Studio One] > [オプション] > [キーボードショートカット] の [キーボードマッピングスキーム] から変更できます。ここでは、複数の DAW (Pro Tools®, Cubase および Logic®) のキーボード・マップから選択できます。いずれかのマップを選択すると、選択した DAW のキーコマンドを使用して Studio One を操作することができるようになります。さらに、ワークフローに合わせてキーコマンドをカスタマイズすることも可能です。

各 DAW に使用されているキーコマンドは、[キーボードショートカット] メニューから確認したり、さまざまなファイル・フォーマットでエクスポートして別アプリケーション上で確認できます。

### ユーザー登録とお問い合わせ

#### ユーザー登録

日本国内でのアップグレード・サービスや技術的なサポートを受けるためには、エムアイセブンジャパンのユーザー登録を行ってください。これにより、サポートをエムアイセブンジャパンで受けることが可能となります。ユーザー登録は、オンライン・フォームから必要事項を入力して送信して頂ければ弊社製品のユーザーとしてご登録致します。

ユーザー登録 [www.mi7.co.jp/service/](http://www.mi7.co.jp/service/)



エムアイセブンジャパンでは、製品情報、スペシャルオファー、インタビュー / 導入事例、イベント、キャンペーンなどの最新情報を「MI7 Japan Newsdesk」と題しHTMLメールにてお届け致しております(登録無料)。また、最新情報を Twitter で配信しております。是非ご登録ください。

メールニュース [www.mi7.co.jp/service/](http://www.mi7.co.jp/service/)

公式 Twitter [twitter.com/mi7japan](https://twitter.com/mi7japan)

#### お問い合わせ

Studio One に関するご質問がある場合には、オンライン・フォームからお問い合わせください。なお、お電話での受付は行っておりませんので予めご了承ください。

お問い合わせ [www.mi7.co.jp/service/](http://www.mi7.co.jp/service/)

PreSonus 日本総代理 株式会社エムアイセブンジャパン  
107-0052 東京都港区赤坂 2-22-21 | [www.mi7.co.jp](http://www.mi7.co.jp)



Competence and Passion for the Media Industry.

© 2011 PreSonus Audio Electronics, Inc. および株式会社エムアイセブンジャパン All Rights Reserved. PreSonus, StudioLive, Studio One, Capture および FireStudio は PreSonus Audio Electronics, Inc. の商標です。Mac は Apple, Inc. のアメリカ国内およびその他の国での登録商標です。Windows は Microsoft, Inc. のアメリカ国内およびその他の国での登録商標です。その他の製品名は各社の商標です。製品仕様は予告無く変更する場合があります。PreSonus は、サードパーティ・ソフトウェアまたはハードウェアとの互換性に関する責任または動作保証するものではありません。

2011.11



日本語



**Studio One™**  
**2**

 **PreSonus™**

7257 Florida Boulevard  
Baton Rouge, Louisiana 70806 USA  
1+ 225.216.7887

[www.presonus.com](http://www.presonus.com)